

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R3年1月13日(17:30~18:30)
------------------	-----	-----------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	スタッフ13名
-------------------	------	---------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	5人	1人	人	13人

前回の改善計画	<p>・ミーティング中でも利用者への介助が必要になることが多く、出勤スタッフ全員の参加が難しい時がある。その際、情報の聞き漏れや申し送りが不十分になる時がある。 いなかったからわからない、ということがないようにスタッフ自身も情報の収集に関して意識を高めて行くように意識する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>ミーティング中に来所される利用者への対応スタッフを決め極力ミーティングに参加できる配置にした。しかしミーティングと同じ時間帯に訪問があるため、当日のスタッフを担当にはせず、申し送りが終了した夜勤明けスタッフが訪問に出る様にした。その動きが定着はしたが、来所が重なることありスタッフの着席率は完全には改善されていない。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	8	5			13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	7	1		13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	8	5	1		13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	9	4			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・ミーティングノートにおいて利用開始前の情報を聞いている。 ・そのつど発生する申し送りは、ミーティング中に記入、個人別にもなっているので収集しやすくなっている。 ・訪問時、家族来所時に声かけおこない、スタッフもご家族と関わりをもつようにしている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・利用開始前の情報が不足していることがある。 (利用開始前のその方の環境により情報が少ない場合がある) ・ご自宅訪問はスタッフすべてが出来ているわけではない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・本人、家族の希望等情報を収集できた時は、ミーティングで自ら他スタッフに伝える様に個々のスタッフの目標・課題とする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R3年1月13日(17:30~18:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー スタッフ13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	6人	0人	0人	13人

前回の改善計画	・利用者とは各スタッフが個々に話していることを情報として伝える。ミーティングノートやファイルへの記入やミーティングでの申し送りを各スタッフからも発信できるような環境づくりをする。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者の細かなことをスタッフが情報収集し表に記入していくことを課題とした。スタッフそれぞれが利用者との会話から少しでも聞き出そうとすることで会話が増えていった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	4	9			13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	9			13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	10			13
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	5	8			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画書ファイルに目標記載あり。</li> <li>他ミーティングにて新しい情報は発信している。</li> <li>・家族からの情報もミーティングで共有出来ている。</li> <li>・利用者から10の事を聞き出そうというテーマで表を作り、スタッフが知り得た情報を記入し把握に努めている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の目標がわからない場合がまだある。</li> <li>・周辺症状の多い方が話し合いの中心になることが多く、差がでてしまうことがある。</li> <li>・活動の評価が出来ていない。効率よいミーティングを行えていない事もあり、今後の課題となる。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動のケースカンファ、評価をミーティングの時間をうまく使い行っていく。</li> <li>・30分というミーティング時間を有効に使うため、開始時に今日話し合うことについて確認し参加者一人一人がテーマについて意識を高める。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R3年 1月 13日 (17:30~18:30)

3. 日常生活の支援

メンバー スタッフ 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	11人	人	人	13人

前回の改善計画	<p>利用時現在の生活環境等に重点をおくだけでなく、「それ以前」の生活を把握することによってさらに質の高いケアに結びつけるようにしていく。          利用者の暮らしについてすべての方に聞き取りを行うことにより、コミュニケーション能力を高めていくようにする。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>入浴中、食事中など利用者との会話を大事にし、個々から聞き出すことができた。          今何が出来、何に支援が必要なのかということを利用者と話し合い、自分たちで出来る生活の手助けを考えていくことが出来た。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	4	9			13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	8	5			13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	6	7			13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	7			13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	7	6			13

できている点	<p>200字程度で、できていることと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日々の会話で自宅での生活の様子を聞き出せている。そして背景にあるものを理解することに努めている。</li> <li>利用者から聞き出した10の事をコミュニケーションツールとすることができた。</li> <li>.</li> </ul>
--------	--

できていない点	<p>200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報量は増えてきているが、周知されていないことがあると感じる。</li> <li>すべての方に対しての本人の気持ちを言語化できなかった。</li> <li>時間の制約、情報共有が十分ではない。(ノートの情報の把握不足。理解力の不足あり)</li> </ul>
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>ミーティングノートの把握徹底・強化</li> <li>書き方の工夫をする。</li> <li>定期的に内容の確認を行う。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R3年1月13日(17:30~18:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	スタッフ13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	10人	人	人	13人

前回の改善計画	*引き続き利用者・家族と地域の関わりを把握し、継続的な支援が行えるよう事業所が地域においてどのような役割を果たしているのか、また果たすべきなのかを理解し実践できるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用開始前に情報をスタッフに周知する資料を作る。それをもとに利用者に関わりを持ち始め日頃の生活を支えていく中で地域の方との関わりを知ることが出来た方が数名いた。その方々と連携を取りながら在宅生活を続けていけるように支援できた。しかしすべての方に出来た訳ではないため、今後も情報収集を続けていく必要がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	10			13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	11			13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	3	7	3		13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	9	2		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用の初回時にケアマネ・管理者からの情報をもとに関わりを持つ態勢を準備出来る。 変更がある場合はその都度報告を受けている。 地域包括・民生委員・近隣の方々の支援をスタッフで把握し、連絡を取り合うことで生活支援が出来ている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 今年度はコロナ禍の中で地域との関わりを持つことが出来なかった。 地域資源の活用が困難な一年であった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) コロナウイルス感染予防対策を続けながら、制限のある地域との関わり方になると思われる。 ふくふく六浦として出来ることや地域資源の力を把握し利用者・家族に伝えながら、支援を続けていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R3年 1月 13 (17:30~18:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	スタッフ 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	5人	1人	人	13人

前回の改善計画	事業所に必要な地域・社会資源の理解・認識をスタッフ全員に周知徹底し、それぞれの立場からの視点で利用者に必要なサービスを提供できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングでかかわりのある資源についての説明をする時間を作るようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	8	5			13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	5			13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	8	5			13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	10	3			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用者と関係のある団体と連絡を取り合うことが出来ている方には日々の様子を細かく知ることが出来ている。</p> <p>ケアマネの初期の関わりから利用が進むにつれて変わってくるふくふくの利用内容を各スタッフが取り上げていくことによりケアマネが希望に合うサービスに変更することが出来ている。</p> <p>送迎、入浴、食事などのサービスの間に利用者の体調の変化に気が付くことが出来るようになってきている。</p> <p>瞬時にスタッフに伝達、またはミーティングを使い情報共有に努めている。</p> <p>ボランティアの来訪により、利用者の生活を活気あるものにする事が出来ている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>地域ケアプラザ・薬局・商店・医院等利用者が関わっている団体の情報が増えてはいるが、まだすべてを周知出来ていない。</p> <p>ふくふくをもっと利用したいという希望にすべて応えられていない。</p> <p>記録の残し方に問題ある為、情報がうまく伝わっていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>引き続き事業所に必要な地域・社会資源の理解・認識をスタッフ全員に周知徹底し、それぞれの立場からの視点で利用者に必要なサービスを提供できるようにする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R3年 1月 13日 (17:30~18:30)

6. 連携・協働

メンバー スタッフ 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	5人	7人	人	13人

前回の改善計画	地域の方への活動のPRを多くして事業所を訪れることができる雰囲気づくりを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ渦の中、他機関との交流を取れない年であったため、活動が限られてしまった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	7	6			13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	6	7			13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	4	9			13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			9	4	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・他機関との会議・連絡会・カンファレンスにはケアマネが出席できている。 ・福祉用具の事業所とは利用者の情報を細かく伝え、利用者に合ったものを提供出来ている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・コロナ渦の中他機関との交流に制限がありすぎたため活動が思うようにできなかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 世の中の情勢を踏まえ、今後の活動が決まってくると思われる。 他機関との関わりがどの程度まで広がるかわからないが、出来るところから活動を再開する体制を整えておく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R3年 1月 13日 (17:30~18:30)

7. 運営

メンバー スタッフ 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	8人	人	人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との協働についてスタッフ間で話し合う機会を多く作る。</li> <li>又、ケアマネ、管理者の地域活動について事業所全体に認識してもらうように働きかけていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	ミーティングでスタッフにケアマネ、管理者の活動を発表するようにした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	7	6			13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8	5			13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	9	4			13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	4	6	3		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見や苦情があった場合にはケアマネ・管理者から報告があり、真摯に向き合い改善につながる取組みを行っている。</li> <li>・スタッフからも活動に対して意見があれば内容を確認しサービスの向上につながるものは積極的に取り組むようにしている。</li> <li>・防災の地域拠点となるべく、備蓄に取り組んでいる。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ渦で地域と協働した取組みが行えていない。また把握が出来ていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と連携した活動がどの程度回復するかにもよるが、コロナ渦の中他機関との接触をひかえていたが回復が見られれば地域との活動を復活させていきたい。</li> <li>・意見・苦情等は活動の質の向上をはかる貴重なものとして、真摯に受け止めてスタッフ間での話し合うようにする。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R3年 1月 13日 (17:30~18:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー スタッフ 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	8人	人	人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き社内研修の開催・参加を呼び掛ける。又研修の情報をスタッフ間に配信していく。</li> <li>事業所の理念の徹底でサービスの質の向上を目指す。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	社内研修の開催は定期的に行えて参加の呼びかけもしているが、参加スタッフに偏りがある。理念の徹底が行えなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	9	4			13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	8			13
③	地域連絡会に参加していますか	3	4	6		13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	9	4			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>社内研修の開催・参加</li> <li>ミーティングで日々の活動から気が付いたことをナース中心に発信し当日の活動に活かしている。</li> <li>地域連絡会議はケアマネが中心に出席している。</li> <li>外部研修に出席した際は、他スタッフにも概要を伝えている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>スタッフの運営推進会議の参加(現状は運営者・ケアマネ・管理者のみの参加)が出来ていない。通常の業務があり、参加が難しい。</li> <li>研修への全員出席が出来ていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>研修出席について呼びかけし、スタッフの積極的な参加を図る。</li> <li>事例発表等事業所で作り上げるものに早めに取り掛かる。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R3年 1月 13日 (17:30~18:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー スタッフ 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	3人	人	13人

前回の改善計画	・成年後見制度について、現在利用されている方も在籍されているので、スタッフの知識認識を徹底していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・成年後見制度について勉強を事業所全体で始められたが利用する方の利用が中止となり、スタッフの認識が薄れてしまった。知識、認識の向上をはかれなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5	8			13
②	虐待は行われていない	10	3			13
③	プライバシーが守られている	5	8			13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	7			13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	5			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・プライバシー保護のため利用者との会話で必要な時は別室に案内して、対応している。 ・家族からの希望もあり拘束帯を付けている方について、月に1度の振り返りを行っている。 ・
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・排泄に関する情報を口頭で伝える際に他者に聞こえてしまうことがある。 ・スタッフの成年後見制度に関する知識認識にバラつきがある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 昨年に引き続き、成年後見人制度についての勉強会を行う。 個人情報の漏れについて、スタッフで話し合い自らが情報漏洩のもとにならないように会話に気を付ける様に周知する。
---------------	---